

2. 整備事業

(岩手県 平成27年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー (対象作物・畜種等名) ①	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分 (円)			完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				被災前 平成22年度	1年後 (平成24年)	2年後 (平成25年)	3年後 (平成26年)	目標値 (平成26年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費				
県域	(株) 岩手畜産流通センター	畜産物共同利用施設整備(肉牛・肉豚・加工品)	取扱量	肉牛 12,644頭 肉豚 295,884頭 加工品 3,081 t	肉牛 14,382頭 肉豚 293,912頭 加工品 3,170 t	肉牛 18,277頭 肉豚 306,032頭 加工品 3,056 t	肉牛 19,357頭 肉豚 291,511頭 加工品 2,799 t	肉牛 13,000頭 肉豚 320,000頭 加工品 3,100 t	肉牛 148.9% 肉豚 91.1% 加工品 90.3%	震災前の取扱量比で肉牛153%肉豚99%加工品91%まで回復しかし、肉豚及び加工品で目標未達	畜産物処理加工施設 横ピロー包装機導入、テンペリング装置更新	37,075,500	17,655,000		19,420,500	H24.9.6	肉牛は、放射性物質の全頭・全戸検査により取扱量が大幅に増加したため、目標値を大きく上回った。肉豚は、豚流行性下痢(PED)の全国的な流行で集荷量が減少したため目標値を下回った。加工品は収益性を考慮した製造体制および販売戦略の見直しにより目標値を下回ったものの、当事業による交付金を活用して導入した設備により製造体制の効率化が図られ、営業利益ベースでの黒字転換を果たした。	目標を概ね達成しており、今後は必要に応じて、関係機関と連携して利用率の維持を支援していく。	